

## 【警察本部】

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
警察本部費	1,080,875 (1,109,811) 使 93,571 財 1,700 諸 9,000 - 976,604	新 司法解剖遺体搬送費の公費負担 1,543  犯罪被害者に対する支援を図るため、司法解剖後の遺族宅等への遺体搬送経費を公費負担する。
装備費	501,035 (521,154) 国 80,972 - 420,063	災害警備用警察無線機の整備 25,000  琵琶湖西岸断層帯地震等を想定した新たな部隊編成に伴い不足する災害警備用無線機60台を整備する。
警察施設費	1,398,843 (558,466) 国 147,287 財 75,464 起 963,000 - 213,092	1 米原警察署移転新築整備 876,111  本年度に着手した庁舎建設費の最終年度分及び現庁舎敷地を移転先用地の一部と交換するため、これに係る現庁舎の解体及び署長公舎の建替整備を行う。  2 米原警察署けん銃射撃場新設整備 201,880  凶悪化する犯罪に対応するため、警察官の射撃訓練を強化する必要から、米原警察署庁舎新築に併せ警察署敷地内に新築整備する。  3 警察本部庁舎の整備 204,668  警察活動の中核として必要な警察本部庁舎を移転新築するため平成17年度を初年度とする4ヶ年計画で建築工事を実施する。

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明	明
		4 交番・駐在所新築整備	29,227
		築後29年経過で、相談室もなく狭隘で経年以上に老朽化が著しく進んだ堅田警察署木戸駐在所を移転新築整備する。	
運転免許費	659,089 (689,489)	新 道路交通法施行規則改正に伴う技能試験コースの改修等	37,049
	使 659,089	道路交通法施行規則改正に伴う大型2種免許の試験コースの改修及び新基準に適合する大型試験車両を購入する。	
刑事警察費	269,563 (350,137)	新 1 犯罪分析・捜査情報管理システムの構築	58,000
	国 14,688	的確な犯罪捜査と県民に対するインパクトある防犯情報の提供ができる犯罪の詳細な分析・管理を行うシステムを構築する。	
	使 37,707	新 2 心理アセスメントシステムの導入	756
	- 217,168	迅速で効果的な非行少年等の立ち直りを支援するために必要な少年の心理や性格等を把握するシステムを導入する。	
交通指導取締費	1,729,653 (1,983,247)	1 補助交通安全施設整備事業	532,787
	国 271,979	(1) 交通管制センターの整備	344,301
	使 325,280	交通の安全と円滑化を推進するため、交通管制機能の高度化等を行う。	
	諸 5,973	(2) 交通信号機改良整備	129,370
	起 354,000	交通規制の効率化や高齢者等交通弱者の保護を図るため、信号機の系統制御、視覚障害者付加装置の設置等、信号機の改良整備を行う。	
	- 772,421	(3) あんしん歩行エリアの整備	42,054
		歩行者及び自転車利用者の安全な通行を確保するため、緊急に対策を講じる必要がある3地区に対して信号機4基の新設や道路標識の整備を行う。	

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
		<p>(4) 災害監視用カメラの整備 16,618</p> <p>震災時に、第一次緊急輸送路を確保するため、主要交差点に監視カメラ3台を設置する。</p>
		<p>2 単独交通安全施設整備事業 299,423</p>
		<p>(1) 道路標識・標示の整備 106,542</p> <p>道路標識・標示の新設及び更新を行う。</p>
		<p>(2) 交通信号機新設等の整備 192,881</p> <p>信号機の新設20基及び信号灯器の増灯・更新等を行う。</p>